

令和3年度第1回地域学校協働活動推進委員会会議録

- 1 日 時 令和3年12月2日（木）午後2時から午後3時まで
- 2 場 所 狛江市役所防災センター402、403 会議室
- 3 出席委員 上田委員長、松崎委員、内海委員、櫻井委員、塚越委員、大山委員、吉田委員（統括コーディネーター）、工藤委員、富田委員、高橋委員、小嶺委員、鎌谷委員 順不同
- 欠席委員 荒川委員
- 事務局 瀧川係長、千葉主事

4 議 題

- (1) 各校の地域コーディネーターについて
- (2) 本部の取組等の状況
- (3) その他

5 配布資料

- 資料1 狛江市地域学校協働活動推進委員会委員名簿
- 資料2 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）名簿
- 資料3 狛江市地域学校協働活動推進事業概要
- 資料4 令和3年度地域学校協働活動報告書（11月分まで）
- 資料5 映像制作ボランティア募集チラシ
- 資料6 狛江市地域学校協働活動推進事業メニューシート
- 資料7 令和2年度第1回地域学校協働活動推進委員会会議録

6 会議の結果

- ・委員長より挨拶
- ・事務局より資料の説明
- ・委員による自己紹介

議題（1）各校の地域コーディネーターについて

○事務局

資料2に基づき説明

○委員長

それでは、議題の（１）各校の地域コーディネーターについて、御意見・御質問はございますでしょうか。

○委員長

一つ確認をさせてください。三小、二中兼務の鈴木コーディネーターは三小の専属となるという事でよろしいでしょうか。和泉小のコーディネーターは教員の方が担っているため市民の方に変更する方向で調整しているという事でよろしいでしょうか。

○事務局

いずれもおっしゃる通りです。

議題（２）令和２年度地域学校協働活動推進事業報告

委員長

続きまして、議題の（２）本部の取組等の状況に移らせていただきます。事務局より説明をお願いします。

○事務局

資料３～６に基づき説明

○委員長

それでは、議題の（２）本部の取り組み等の状況について、御意見・御質問はございますでしょうか。

○委員長

推進委員会は今年度中にもう一回行うとのことですが、現在コミュニティスクールについて調整して進めている状況であり、その時に学校教育課長から状況の説明をさせていただきたいと思います。

○委員

私も統括コーディネーターとして関わり、映像教材で動画の撮影をしています、この取組はコロナ禍で職場体験等ができない中で始めたものです。現在は、コロナの状況が改善しつつあり、職場体験等が再開され始めていますが、職場体験の事前事後にも使えるようにシフトしつつあります。市民のボランティアの方々のお力を借りながら、制作を進めています。

働いている方達の思いなど、職場体験だけではわからないようなことも分かるような動画を制作しています。動画のシナリオづくりから市民の方と一緒に進めており、これ自体が地域との協働の取組になっています。センター方式の利点を活かして、狛江市全域の小学校、中学校両方で使えるようにしたいと考えています。

委員長

動画はいつごろ完成する予定でしょうか。次回の委員会で見せていただくことはできますか。

事務局

まだ、学校では使用されていませんが、千代田第一工業とコマラジの動画は作成済みであり、次回御覧いただけるようにしたいと思います。狛江消防署、籠屋、アンスの動画は2月から3月の完成を目標に進めていますので、その時点でできているものについては御覧いただけるようにしたいと思います。

委員長

授業の一コマで一つの動画に対応しているのでしょうか。位置づけ等をもう少し詳しく教えてください。

委員

試行錯誤で行っている状態です。最初の二作は一つの授業のコマで使えるように時間的には30分程度で作成していました。小学校の先生方から御意見をいただく中で、短い動画の方が使いやすいという御意見をいただきましたので、5分程度に細かく分割した動画をいくつも作る形にしています。また、動画だけでなく、ワークシートを作って使っていただきやすいようにしたいと考えています。どのように使っていただけるようにするのが良いのかはさらに検討が必要と考えています。提供の仕方についても現在検討中ですが、QRコードや副読本との連携も考えています。

委員

一つの動画が5分ということですか。

委員

5分の動画をいくつか作って、一つのテーマで30分程度にするということです。ボランティアの方々にもアイデアをいただきながら対象の企業等を選んでいきます。

委員

動画を作るためのボランティアなのでしょうか。また、子ども達が動画制作に関わることを考えていますか。

委員

授業で使う動画を作るためのボランティアです。動画を作ること自体が市民活動になっています。イラストを描いていただいたり、アンケートを取ったりしています。将来的には子どもにもっと関わってほしいと考えていますが、今のところは大学生までです。

事務局

実施したアンケートは消防署に関する動画についてのもので、子ども達の意見が動画に反映するように進めたいと思っています。

委員

オンライン配信が主体でしょうか。オンライン配信になった場合には好きな時に見れるのでしょうか。

委員

一人一台子ども達は端末を持っていますので、コンテンツを作って、オンライン配信をすることを考えています。好きな時に見れるようにしたいのですが、課題となるのは、取りまとめをする窓口とサーバーです。

委員

動画に出ている企業は実際に授業に来てもらえるのでしょうか。

委員

動画制作に関わることで非常に良い関係ができていますので、これをきっかけに、子ども達と直接話をする機会を作っていきたいと思います。

委員長

少し整理をさせていただきます。コロナで、出前授業をどのように進めていくかというなかで、今の段階では地域に出て行けないので動画で行うということになりました。それを積み重ねて、授業の中で動画を使っていきたいということです。

あくまでも地域の方に来ていただくことを基本として、イベントではなく、普段の授業で活かせるようなプログラムをつくらうということです。動画配信が最終的な目的ではありません。そのうえで、例えば、動画を活用した中で、オンラインで企業の方と話をしていただく等も考えられます。それが授業だけでなくいろいろな場面で使える機会

があると思います。

委員

こまえば 1 2 3 4 では、コロナ禍の中で、障がい者理解の動画を作成しました。今年度に入ってからは、事前学習で動画を見て障がいについてを学んだうえで、実際に当事者の方に話をしてもらうようにしています。

委員

中学校でどのように使うかと考えるとキャリア教育の一環で使うことが想定されます。ただ、職場体験は貴重な体験になるので、できれば一日でも来年度は実施できればと思います。

委員

基本的には現場に行くことが大切だと思います。動画はそれを補完するような形になると思います。授業で動画を見た後に実際に現場に行く。又は事後に見る等が考えられます。各学校では様々なことをやっていますので、他の学校でも広げていきたい。ずっと対面では難しくても、オンライン、ZOOM等も活用していければよいと思います。

委員長

この会議は出前授業の課題や地域学校協働活動の中でこういうことをやってみたい等の御意見をいただく会議ですので、他にも御意見をいただければと思います。

委員

難しいのは、何もかも市や学校に任せてしまう方もいることです。共働きによって仕事で参加が難しいこともあります。地域と学校が協働していくことの大切さを広めていくべきだと思います。こうした委員会ではそれが共有されていても、保護者にはまだ浸透していません。市民をどのように巻き込んでいくかを考えるべきです。門戸をもう少し広くしていただくと、参加していただけたらと思います。私もこの委員会に出て、ちょっとでも協力できると思いました。

委員長

地域の方が学校支援に参加するための分かりやすい仕組みやPRが必要ということですね。

委員

こまえくぼ1234で、日本語支援のボランティアを募集したところ30名以上が集まりました。学校の保護者の方にこういったスキルを持っている方いませんか、ここを手伝って欲しい等、具体的にテーマを決めて募集すれば人が集まりやすいと感じました。

委員

センター方式の良いところは教育委員会が関わることです。放課後学習や授業の中で課題のある子どもの支援等、今回の映像制作ボランティアの様にテーマごとにプロジェクトを組んでいくことが有効です。課題はたくさんありますが、市の全体で動いていくことができます。

委員長

この取組は出前授業を中心に始まりましたが、学校の困りごとを地域の方が支援していける仕組みづくりについて、今後の方向性を改めて事務局を整理して、まとまった段階でこの委員会にかけていただいで進めていきたいと思ひます。

議題3

○委員長

続きまして、議題の(3)その他について、事務局より説明をお願いします。

○事務局

次回の推進委員会でございますが、3月に年度末報告として実施させていただく予定です。事務局から日程調整をさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

○委員長

委員の方から何かあればお願いします。

○委員

令和3年度東京都地域学校協働活動推進フォーラムが、12月19日に開催されます。現在検討しているコミュニティスクールについても話をされますので、お時間のある方は視聴いただければと思ひます。

○委員長

ありがとうございました。本日いただいた御意見・御質問等につきましては、事務局で取りまとめのうえ、地域学校協働本部でも共有していただき、今後の事業展開に活かしていただきたいと思ひます。これで令和3年度第1回狛江市地域学校協働活動推進委員会を終了いたします。皆様ありがとうございました。